

きょうこう通信

おきなわ No.014

2017年(平成29年)4月1日

企画・編集・発行:公益財団法人
日本教育公務員弘済会 沖縄支部
(株)沖縄教弘

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12
TEL:098-867-1765 FAX:098-869-3544
<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>



東村つじ祭り会場

ご挨拶

公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部
支部長 上地 弘志



公益財団法人日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「将来社会に貢献し得る有為の人材を育成するため経済的に困難な学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付、教育一般の特に有益な研究に対する助成等を行うとともに、教育関係者の福祉向上を図り、人材の育成並びに社会教育文化の向上発展に寄与する」ことを目的に1973年(昭和48年)7月1日に(公財)日教弘の前身である(財)日教弘の県支部として発足し44年目を迎えました。(財)日教弘は1952年(昭和27年)7月に設立された公益法人で2012年(平成24年)4月、内閣府より公益財団法人の認定を受け、公益財団法人日本教育公務員弘済会として新たなスタートを切り今年で6年目を迎え、沖縄支部としても「民による公益の増進」に寄与し社会貢献を図るため「最終受益者は子どもたちである」ことを前提に事業を展開しています。事業は三大事業として①教育振興事業(奨学事業(貸与・給付)、学校・教育団体・教職員への研究助成事業、教育文化事業等)②教職員が安心して働き、生活していくための福祉事業、③生命保険を取り扱う共済事業(提携保険事業)をジブラルタ生命と提携し教職員の万が一の保障に備えています。共済事業から発生する事業資金が諸事業の財源となっています。今後とも、本会の基本理念をしっかりと踏まえながら関係諸団体と連携を図り、さらなる事業の発展を目指して頑張っていく所存でありますので、皆様のご理解とご協力、ご指導をお願い申し上げます。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として下記の3大事業を行っています。



1. 2017年(平成29年)度 教育振興事業募集

① 奨学事業 (学資を支援) (予算額7,150万円)

申請書は当支部ホームページよりダウンロードして下さい。
<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>

事業	資格・条件	申請期限	貸与・給付金額等	備考
貸与奨学生	国公立大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程に在学中又は入学する者 ただし、高等専門学校については、第4学年以上の在學生に限る	4月3日(月)～6月30日(金)	正規の修業期間1年につき25万円 最高100万円 予算額:5,800万円	○所定の奨学生申請書に在学証明書、付属調査表、連帯保証人の収入に関する証明書を添付 ○無利息貸与 ○卒業後、成果報告書を提出
給付奨学生	高等学校等(特別支援含む)に在学し、修学意欲がありながら、家庭の事情により学資金の支払いが特に困難と認められる者	〃	一人5万円 予算額:1,350万円	○学校長の推薦が必須(所定の推薦書様式あり) ○審査・選考の上、給付 ○提出書類等あり 各校(3名) 卒業後、成果報告書を提出 原則として返還の必要なし ○申請方法等については、別途各学校長へご案内しています。

② 教育研究助成事業 (予算額2,410万円)

申請書は当支部ホームページよりダウンロードして下さい。
<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>

事業	資格・条件	申請期限	助成金等	備考
学校研究助成	県内の学校を対象	4月3日(月)～6月30日(金)	3万～10万円以内 予算額:724万円(120校以内)	○申請書を沖縄支部に提出 ○事業終了後、成果報告書に領収書を添付して提出
へき地学校教育支援	「へき地教育振興法」に基づいた指定学校のうち、へき地等級2～5級の学校を対象	〃	3万～10万円以内 予算額:136万円(27校以内)	
教育団体研究助成	県内の教育関係団体等	〃	予算額:850万円(50団体以内)	
教育研究大会助成	県内で開催される教育関連の研究大会	〃	全国大会10万円 九州大会5万円 予算額:100万円	
教育実践研究論文募集	教職員(教育庁、市町村教育委員会等含む)	4月3日(月)～10月31日(火)	最優秀賞 個人研究:15万円 共同研究:20万円 優秀賞 個人研究:10万円 共同研究:15万円 優良賞 個人研究:5万円 共同研究:10万円 上記以外は1万円の図書カード 予算額:450万円	○「第25回教育実践研究論文募集要項」を参照 ○当支部の委嘱する論文審査委員会で審議決定 ○表彰式:平成30年1月27日(土) ※最優秀賞論文は公益財団法人 日本教育公務員弘済会の日教弘教育賞へ支部推薦致します。学校部門1編については別途募集し推薦致します。
教育出版			予算額:150万円	○教育実践研究論文入賞者の論文を集録し、各学校及び図書館、日教弘本部・各県支部及び教育関係機関へ贈呈

③ 教育文化事業 (予算500万円)

事業	実施日
クラシックコンサート(沖教済と共催)	6月5日(月)～6月9日(金)
いっこく堂講演会(沖教済と共催)	11月13日(月)～11月16日(木)
文化講演会(支部主催講演会)	第25回 教育実践研究論文表彰式で講演会を予定 1月27日(土)



◎第25回教育実践研究論文募集 10月31日(火)締切

※詳細については当支部HPより募集要項をご確認下さい。



記念講演を行う江川氏



受賞者代表あいさつ



情報交換会



第24回教育実践研究論文表彰式 平成29年1月28日(土)

2. 福祉事業

教職員の福祉の充実をめざし、下記の福祉事業を行っております。
(予算額：1,750万円)

事業	対象事由	給付・補助額	申請期限	備考
①結婚祝金	会員が結婚した時	10,000円	事象発生日より 一年以内	夫婦とも会員の場合はお二人に給付。
②出産祝金	会員または配偶者が出産した時	5,000円		〃
③入学祝金	会員の子が小学校に入学した時	5,000円		〃
④健康増進補助	40歳以上*の会員が人間ドックを受診した時	3,000円		※40歳とは・・・受診年度内に40歳に到達する方。
⑤宿泊補助	日教弘本部および沖縄支部指定の宿泊施設に宿泊する時	一泊につき 2,000円補助	宿泊予約後 宿泊前までに申請	一人暦月3泊まで
⑥研修旅行補助	日教弘沖縄支部指定の研修旅行に参加した時	海外研修旅行 20,000円補助 国内研修旅行 10,000円補助		※補助を受けたあとは向こう3年間は補助の対象としない

⑦新採用者・退職時教弘保険継続者へ記念品の贈呈 (申請不要)

⑧教弘保険退職後継続者へ教弘手帳の贈呈 (申請不要)

⑨「教弘まなびやスーパープラン」、「教弘フルガード」、
「教職員収入ロングウェイサポート」の募集
(詳細は6～7ページをご覧ください)

⑩「日教弘ライフサポート倶楽部」

日教弘会員証に付帯される全国共通の福利厚生サービスが受けられます。
会員・ご家族の皆様がご利用になれます。

◆日教弘ライフサポート倶楽部お問合せ先

「日教弘ガイダンスセンター」

tel: 0120-371-969

受付時間 9:30～17:00(土日祝日を除く)

「日教弘ライフサポート倶楽部」

ホームページ

<http://www.nikkyoko.net/>



※①～⑥、⑧の会員とは教弘保険(集団契約特約付労働保険)加入者です。

※申請に必要な添付書類等については日教弘沖縄支部のホームページ(<http://nikkyoko-okinawa.jp/>)にてご確認ください。

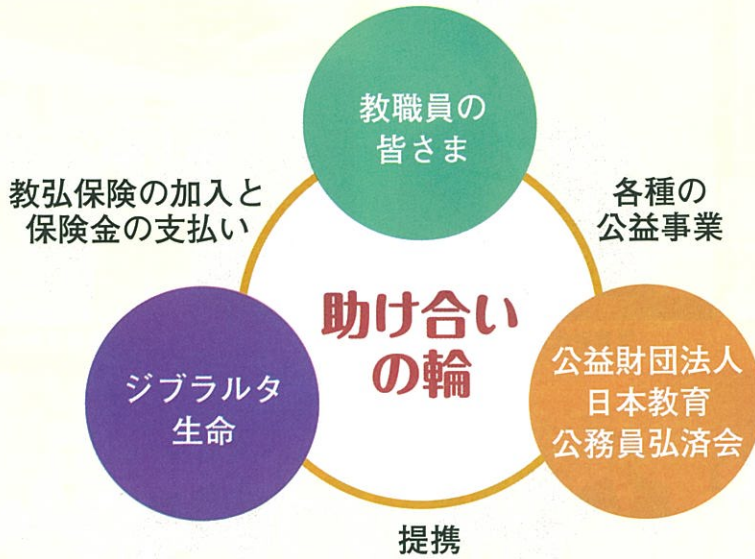
※各種申請書については、日教弘沖縄支部またはジブラルタ生命の学校担当LCまでご提出下さい。

3. 共済事業(提携保険事業)

※(公財)日教弘では60年以上にわたりジブラルタ生命と提携して共済事業(提携保険事業)を実施しています。

沖縄における教弘保険加入率は全国一です!!

教職員の皆様と日教弘・ジブラルタ生命との関係
(公財)日教弘の各種事業は教弘保険の契約者
配当金を財源としています。



教弘保険

60歳以下の教育関係職員なら誰でも加入できる**教職員相互扶助**の精神に基づく**教職員のための「教弘保険」**です。

<p>34歳以下の教職員のための</p> <p>ユース教弘保険 (災害割増特約付集団契約特約付勤務保険)</p>	<p>35歳以上の教職員のための</p> <p>新教弘保険 (集団契約特約付勤務保険)</p>
<p>医療保障</p> <p>新教弘医療保険α (無配当) 医療保険(14)(保険料払込中解約返戻金型)</p>	<p>生涯保障+介護保障</p> <p>新教弘介護保障付終身保険 (無配当) (介護保障付終身保険/低解約返戻金型)</p>

(注) 新教弘医療保険α、新教弘介護保障付終身保険からは配当金は発生しません。

上記内容は商品の概要を説明しております。
ご契約に際しては共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命の保険設計書(契約概要)および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

教弘参事紹介

教弘参事の皆さんが学校等にお伺いして(公財)日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただきます。どうぞよろしく願い致します。



仲間 靖
元 開邦高校校長
県立学校担当

初めまして。公益財団法人日本教育公務員弘済会沖縄支部参事の仲間靖です。昨年、県立開邦高等学校で退職後、日教弘でお世話になっております。一年間、参事として学校巡りをして、学校現場で日教弘の認知度の低さを痛感しました。日教弘は全国百万人余りの教職員の50%以上(約53万人)が加入する非常に大きな組織で、沖縄支部は全教職員の約70%という全国一の加入率であり、また、日教弘は「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的に①教育振興事業、②福祉事業、③教職員の助け合いによる共済事業(提携保険事業)の三大事業を行っているにも関わらず認知度が低いからです。

そこで今年度は、日教弘が公益財団法人である意義、教弘保険の優位性(50万人以上の加入によるスケールメリットと教職員の事故率が低いことにより掛け金が低い)。学校単位での年金早わかり講座や「生涯生活設計」講座など学校説明会の開催を積極的に促進したいと考えています。

国頭・中頭地区担当
伊波 シゲミ
元 島袋小学校校長

那覇・島尻地区担当
国吉 昇
元 玉城中学校校長

宮古地区担当
儀間 裕芳
元 宮古教育事務所所長

八重山地区担当
宜野座 愛子
元 富野小中学校校長

来春ご退職予定の皆様へ



2017年度退職予定者説明会及びセミナーを11月・2月に6地区で開催します。

2016年度も多くの退職を迎えられる先生方のご出席をいただきました。

ご夫婦でのご出席も多く、「とても役立つ内容であった」「もっと早く、こうしたセミナーを受講する機会があれば…」等多くの感想が寄せられていました。

ご夫婦でのご参加、退職以外の先生方のご参加も歓迎いたします。参加費は無料です。

内容

- ◆「教弘保険」等の退職にあたっての諸手続きについて
- ◆心豊かに、そして有意義なリタイアメント・ライフのために
 - ①退職後の公的医療保険について
 - ②公的年金の手続きについて
 - ③公的年金の受給開始について
 - ④在職老齢年金の受給開始について
 - ⑤住民税の支払準備について
 - ⑥年末調整と確定申告について

教弘保険を継続すると、会員として次の特典が受けられます。

特典
1

宿泊補助

特典
2

健康増進補助

特典
3

「教弘手帳」
を贈呈

特典
4

普通傷害保険
加入資格

特典
5

日教弘ライフ
サポート倶楽部
の利用

※教弘保険に関するお問い合わせは下記各営業所へお願いいたします。

ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	所長名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX
名 護	上 田 義 隆	905-0021	名護市東江5-11-1 2F	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ第一	内 山 聖 隆	904-2244	うるま市江洲405-1	098-974-5231	098-974-5188
コザ第二	横 田 洲未乃		サンライズ江洲ビル2F		
沖縄第一	堤 利 昭	900-0006	那覇市おもろまち1-1-2 新都心センタービル 5F	098-860-1271	098-866-5408
沖縄第二	山 崎 浩 次				
那覇第三	阿 部 智 徳				
那覇第四	宮 城 肇				
豊見城第一	小 川 晃 弘	901-0241	豊見城市字豊見城1138 2F	098-850-0805	098-850-0969
豊見城第二	坂 元 紀 夫				
宮古島	川 崎 健	906-0012	宮古島市平良字西里391 2F	0980-72-1766	0980-75-4717
八重山	江 藤 甚之助	907-0013	石垣市浜崎町2-2-5 2F	0980-82-2733	0980-83-1635

こんな時はお電話を

- 病气やケガをされた場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、ジブラルタ生命コールセンターまで

ミナ キョウイク

教職員専用
通話料無料 **0120-37-9419**

※この他に一般顧客用0120-37-2269もご利用ください。

受付時間
平日 8:30~20:00
土曜 9:00~17:00
(日・祝を除く)

この「きょうこう通信No.014」を
お届けしましたのは

営業所

です。

どうぞご覧ください

🕒 教職員のみなさま専用の保険

教弘 まなびや スーパープラン

教職員賠償責任保険 + 教職員総合保険

☐授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。
損害賠償金 お見舞金

☐生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起される。
争訟費用 損害賠償金

☐パワハラだと訴えられる。^{※2}
争訟費用 損害賠償金

☐自転車で他人にケガをさせる。^{※1}
損害賠償金

☐部活動指導中にケガをする。
治療費

団体割引・損害率による割引あわせて
約40%割引
※保険料は補償項目ごとに職数処理を行っております
※天災危険賠償部分の保険料は、団体割引のみの適用となります
※上記割引率は、教職員総合保険に適用となります

加入資格 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

1. 公立学校の教職員
2. 国立学校および私立学校の教職員

※2 実質的に「パワハラ」を被害と見做す場合は保険金支払の対象となりませんが、「パワハラ」をしていないのに訴えられた場合が対象で、5,000万円が支払限度となります。

※1 教職員総合保険が日常生活の賠償事故として支払対象となり、5,000万円が支払限度となります。

【ご注意】大学の医学部、歯学部、薬学部、看護学校等の医師、歯科医師、看護師、薬剤師の育成を目的とする学校に所属する教職員の方および、教育委員会・教育事務所等の職員の方については、加入できません。

平成29年度加入のご案内

平成29年8月1日始期
(保険期間1年)

(平成29年8月1日午後4時～平成30年8月1日午後4時)

募集期間 平成29年
6月1日(木)～7月20日(木)

中途加入について 補償期間：加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時～平成30年8月1日午後4時まで

自動更新



公益財団法人 日本教育公務員弘済会

日本教育公務員弘済会

www.nikkyoko.or.jp

教職員業務中^(※1)の賠償責任について補償

(※1) 教職員総合保険では教育業務中をいいます。

1. 遡及補償 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償
ただし、保険期間の初日より前に提起されていた請求および保険期間の初日において請求がなされるおそれがある状況を被保険者が知っていた場合はお支払い対象外(教職員賠償責任保険)
2. 延長補償 教職員をやめた後になされた請求についても5年間補償 (教職員賠償責任保険)
※ただし、保険期間末日までに脱退された場合を除きます。
3. 初期対応費用も補償
身体障害を被った被害者への見舞金等
4. 教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)及び損害賠償金を補償
支払限度額：対人・対物1億円^(※2)、その他の事故で5,000万円補償
(※2) 対人・対物については、教職員総合保険と教職員賠償責任保険の支払限度額を合算して表記しています。お支払方法等について詳しくはパンフレットにてご確認ください。

先生方の「安心」を、しっかり支える保険です。
業務中、日常の様々なトラブルから教職員のみなさまをお守りします。 傷害事故については他の生命保険・共済の給付に関係なく、保険金をお支払いします。

教職員専用の充実した補償内容です。今すぐ、お申し込みを。

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「教職員総合保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。平成29年3月作成 募集文書番号16-T24615

教職員・退職者およびご家族のみなさま向けの保険 教弘フルガード

フルガード保険特約付普通傷害保険

団体割引・損害率による割引あわせて
約40%割引
※天災危険賠償部分の保険料は、団体割引のみ適用となります。

退職後も
ご家族も
しっかりと
お守りします。

1. ケガによる
1日目からの
入院・通院を補償

2. 天災(地震など)
によって生じた
ケガも補償

3. 日常生活に起因
する法律上の賠償
責任を5,000万円を
限度に補償します。

加入資格 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

1. 公立学校の教職員
2. 国立学校および私立学校の教職員
3. 教育委員会の職員
4. 教職員団体の役員及び職員
5. 日教弘および毎日教弘の本部および各県の職員
6. 1～5の退職者

●教弘フルガードの場合に限り、1～6のご家族(注1)も加入できます。
(注1) 家族の範囲：会員の皆様の配偶者、子ども、両親、兄弟、および会員の皆様と同居している親族(注2)
(注2) 親族：会員の6親等以内の血族および3親等以内の姻族
●新規・更新を問わず始期日現在の年齢で満80歳以上の方が加入できません。

フルガードにおける事故事例

傷害事故(国内外補償)

被保険者(保険の対象となる方)が急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合に、保険金をお支払いします。天災(地震)もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。

※教弘フルガードでは、通院保険金のお支払いは、30日を限度とします。



賠償事故(国内外補償)

日常生活における偶然な事故により、他人を死傷させたり、他人の財物に損害を与え法律上の賠償責任を負われた場合、保険金をお支払いします。また、訴訟費用、弁護士報酬または仲裁、和解もしくは調停に要した費用等もお支払できることがあります。



携行品損害(国内外補償)

自宅外で偶然な事故により携行品に損害が生じた場合、保険金をお支払いします。(株券、クレジットカード、コンタクトレンズ等対象とならないものがあります。)



※傷害事故については他の生命保険・共済の給付に関係なく、保険金をお支払いします。

救護者費用損害(国内外補償)

航空機・船舶の遭難等により緊急な捜索・救助活動が行われた、旅先でのケガで継続して14日以上入院し、家族が看護に行った、等の場合に保険金をお支払いします。



このご案内は、「フルガード保険特約付普通傷害保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。平成29年3月作成 募集文書番号16-T24405

教弘まなびやスーパープラン及び、教弘フルガードに関するお問い合わせ・資料請求先

代理店 (株)沖繩教弘 TEL 098(867)1765 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12
提携・引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社 沖縄支店 那覇支社 TEL 098(867)7733

平成29年度加入のご案内

教職員収入 ロングウェイサポート

団体長期障害所得補償保険

平成29年8月1日始期
(保険期間1年)

(平成29年8月1日午後4時
～平成30年8月1日午後4時)

募集期間 平成29年
6月1日(木)～7月20日(木)

自動更新

「病気・ケガで働けなくなったら…」
そんな時の収入の減少を長期にカバー

団体割引
25%
割引

Q この保険はどのような保険ですか？

A この保険は、教職員の皆様
が万が一、病気やケガで働
けなくなり収入が途絶えた
場合に備えるもので、所得
の減少を長期にわたりカ
バーします。個人では加入
できない団体専用の長期
所得補償保険です。



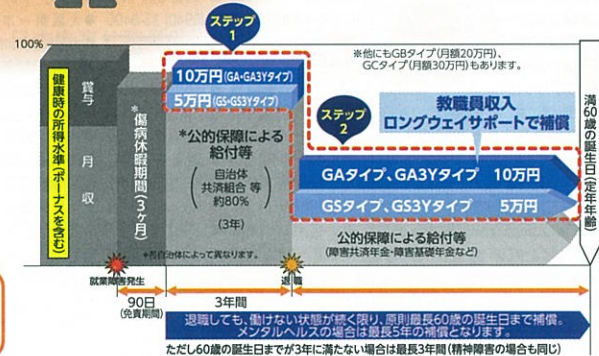
Q

この保険は何歳まで
加入できますか？

A この保険は、補償期間が原則
60歳まで(*)となっ
ているため、保険始期日現在で59歳
までの方が加入できます。
(*)原則最長60歳の誕生日まで補償
します。(精神障害の場合は最長5年
間となります。)ただし、補償期間開始
から60歳の誕生日までが3年に満た
ない場合は3年間となります。

Q 契約は自動更新と聞いたが、
告知は毎年しなければ
ならないのですか？

A 自動更新で契約を続けている限り、
毎年の告知は必要ありません。ただ
し、増額タイプに変更するなど保険
責任の支払条件を加重する場合には
再告知が必要となり、告知の結果に
基づいて、引受の可否、特定疾病等
不担保の決定が行われます。



加入資格 1. 公立学校の教職員 2. 国立学校及び私立学校の教職員

※上記に該当する保険期間開始時、満59歳以下の方で、公益財団法人日本教育公務員弘済会の趣旨に賛同いただいた方(会員)となります。

このご案内は、「団体長期障害所得補償保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は保険約款および協定書によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

FAX資料請求書	フリガナ	
	お名前	
	勤務先	
	自宅住所	(〒 -)
	電話番号	() -

当社は、ご記入いただきました上記個人情報を、東京海上日動火災保険株式会社より保険業務の委託を受けて行う損害保険およびこれに付帯・関連するサービスの提供等に利用させていただくことがあります。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
日本教育公務員弘済会 検索
www.nikkyoko.or.jp

平成29年3月作成 募集文書番号16-T24555

FAX 098-869-3544

各種保険のお申し込み・お問い合わせ・資料請求先は

代理店 (株)沖縄教弘 Tel 098(867) 1765

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12

提携・引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社
沖縄支店 那覇支社 TEL 098-867-7733 (代表)

平成29年度指定宿泊所のご案内

●日教弘本部・日教弘沖縄支部の指定宿泊施設を利用する場合は、1泊につき2,000円の宿泊補助をいたします。(1人暦月3泊まで)
ご予約後、日教弘沖縄支部へ、宿泊補助券交付申請書をご提出下さい。宿泊補助券(会員優待券)を発行します。
※詳細は日教弘沖縄支部またはジブラルタ生命学校担当LCまでお問い合わせ下さい。



日教弘・日教弘沖縄支部指定宿泊所

沖縄	九州	中国	四国	近畿	東海	北陸	信越	関東	北海道
<ul style="list-style-type: none"> ● ホテルデルフィノ名護 ☎(0980) 51-1717 ● ホテルムーンビーチ ☎(098) 965-1020 ● ムーンビーチパレスホテル ☎(098) 964-3512 ● 沖縄かりゆしホテルズ <ul style="list-style-type: none"> ● 沖縄剛ビルリゾートホテル ☎(098) 967-8731 ● 沖縄リゾートホテル ☎(098) 860-2111 ● SPA RESORT EXES ☎(098) 967-7500 ● OKINAWA EYES SHIGAKUWA ☎(0980) 86-8001 ● ホテル浜比嘉島リゾート ☎(098) 977-8088 ● 沖縄琉球リゾートホテル ☎(098) 958-5000 ● 琉球リゾートホテル ☎(098) 995-1126 ● ホテルガーデンヒルズ ☎(098) 985-2117 ● ホテル共和 ☎(0980) 73-2288 ● 宮古島東急ホテルリゾート ☎(0980) 76-2109 ● スーパーホテル石垣島 ☎(0980) 83-9000 ● アパホテル石垣島 ☎(0980) 82-2000 	<ul style="list-style-type: none"> ● ホテルウェルビューかごしま ☎(099) 206-3838 ● 鹿児島東急REIホテル ☎(099) 256-0109 ● 霧島リゾートホテル ☎(0995) 57-2111 ● アリストンホテル宮崎 ☎(0985) 23-1333 ● リッチモンドホテル福岡駅前 ☎(0985) 60-0055 ● 豊泉荘 ☎(0977) 23-4281 ● 別府湾口ホテル ☎(0977) 72-9800 ● 大分アオスタワーホテル ☎(097) 533-4411 ● 別府温泉ホテル ☎(0977) 24-1141 ● 水前寺清見会館グリーン ☎(096) 383-1281 ● 熊本東急REIホテル ☎(096) 322-0109 ● グランド はがくれ ☎(0952) 25-2212 ● 唐津ロイヤルホテル ☎(0955) 72-0111 ● 佐賀ワシントンホテルプラザ ☎(0952) 25-1111 ● 萬象閣敷島 ☎(0954) 43-3135 ● 初音荘新館 ☎(0954) 43-3238 ● ホテルセントヒル長崎 ☎(095) 822-2251 ● 長崎バスターミナルホテル ☎(095) 821-4111 ● 平戸海上ホテル ☎(095) 022-3800 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京第一ホテル下関 ☎(083) 223-7111 ● セントコア山口 ☎(083) 922-0811 ● 広島東急REIホテル ☎(082) 244-0109 ● リーガロイヤルホテル広島 ☎(082) 502-1121 ● 呉阪急ホテル ☎(0823) 20-1111 ● 三井ガーデンホテル岡山 ☎(086) 235-1131 ● 津山国際ホテル ☎(0868) 23-1111 ● 急教アイピーススクエア ☎(086) 422-0011 ● 松江エクセルホテル東急 ☎(0852) 27-0109 ● 白兔会館 ☎(0857) 23-1021 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高知会館 ☎(088) 823-7123 ● ホテル日航高知ロイヤル ☎(088) 885-5111 ● 奥道後 香瀧の守 ☎(089) 977-1111 ● 東京第一ホテル松山 ☎(089) 947-4411 ● 今治国際ホテル ☎(0898) 36-1111 ● 松山東急REIホテル ☎(089) 941-0109 ● リーガロイヤルホテル新居浜 ☎(0897) 37-1121 ● エスポワール愛媛文芸会館 ☎(089) 945-8644 ● 高松国際ホテル ☎(087) 831-1511 ● 高松東急REIホテル ☎(087) 821-0109 ● リーガホテルゼスト高松 ☎(087) 822-3555 ● ピーチサイドホテル(徳島荘) ☎(0879) 62-0492 ● 徳島東急REIホテル ☎(088) 626-0109 ● 阿波観光ホテル ☎(088) 622-5161 	<ul style="list-style-type: none"> ● ラッセホール ☎(078) 291-1117 ● 神戸三宮東急REIホテル ☎(078) 291-0109 ● 宝塚ホテル ☎(0797) 87-1111 ● 六甲山ホテル ☎(078) 891-0301 ● ホテル北野プラザ六甲荘 ☎(078) 241-2451 ● ガーランドホテルアットユニバーサルスタジアム(阪) ☎(06) 6460-0109 ● 大阪ガーデンパレス ☎(06) 6396-6211 ● 大阪第一ホテル ☎(06) 6341-4411 ● 大阪東急REIホテル ☎(06) 6315-0109 ● 新大阪阪急東急REIホテル ☎(06) 6338-0109 ● リーガロイヤルホテル(大阪) ☎(06) 6448-1121 ● リーガ中之島イン ☎(06) 6447-1122 ● ホテルアネーラジェンシー ☎(072) 224-1121 ● ホテル阪急インターナショナル ☎(06) 6878-5151 ● ホテル阪急インターナショナル ☎(06) 6377-2100 ● 千里阪急ホテル ☎(06) 6872-2211 ● 京都東急ホテル ☎(075) 341-2411 ● リーガロイヤルホテル京都 ☎(075) 341-1121 ● ホテルロイヤルヒル福知山 ☎(0773) 27-5000 ● 花のいえ ☎(075) 861-1545 ● ホテルポストンプラザ華津 ☎(077) 561-3311 ● びわ湖大津アリスホテル ☎(077) 521-1111 ● 美濃緑ヶ谷リゾート ☎(0740) 28-1111 ● 長浜ロイヤルホテル ☎(0749) 64-2000 ● ホテルリガール春日野荘 ☎(0742) 22-6021 ● ホテル日航奈良 ☎(0742) 35-8831 	<ul style="list-style-type: none"> ● 富山第一ホテル ☎(076) 442-4411 ● 第一イン新湊 ☎(0766) 82-4111 ● 富山エクセルホテル東急 ☎(076) 441-0109 ● 立山高原ホテル ☎(076) 463-1014 ● 金沢東急ホテル ☎(076) 231-2411 ● ホテル日航金沢 ☎(076) 234-1111 ● 新潟東急REIホテル ☎(026) 223-1090 ● ホテル万長 ☎(0259) 74-3221 ● 諏訪湖ホテル ☎(0266) 52-2151 ● 大町山荘 ☎(0261) 22-1823 ● 奥信濃山荘 ☎(026) 258-2158 ● 上田東急REIホテル ☎(0268) 24-0109 ● 松本東急REIホテル ☎(0263) 36-0109 ● 白馬東急ホテル ☎(0261) 72-3001 ● 豊科東急ホテル ☎(0266) 69-3109 ● 安曇野穂高ビューホテル ☎(0263) 83-6200 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第一ホテル東京 ☎(03) 3501-4411 ● 赤坂エクセルホテル東急 ☎(03) 3580-2311 ● 第一ホテルアネックス ☎(03) 3503-5611 ● 第一ホテル両国 ☎(03) 5611-5211 ● 第一ホテル東京シーフォート ☎(03) 5460-4411 ● 吉祥寺第一ホテル ☎(0422) 21-4411 ● 渋谷東急REIホテル ☎(03) 3498-0109 ● 渋谷エクセルホテル東急 ☎(03) 5457-0109 ● 新橋愛宕山東急REIホテル ☎(03) 3431-0109 ● 大森東急REIホテル ☎(03) 3768-0109 ● 羽田エクセルホテル東急 ☎(03) 5756-6000 ● 吉祥寺東急REIホテル ☎(0422) 47-0109 ● リーガロイヤルホテル東京 ☎(03) 5285-1121 ● ザ・キャピタルホテル東急 ☎(03) 3503-0109 ● グランドアーク半蔵門 ☎(03) 3288-1641 ● ホテルグランドヒル渋谷 ☎(03) 3268-0111 ● アルカディア渋谷(併用会館) ☎(03) 3261-9921 	<ul style="list-style-type: none"> ● 浅香荘 ☎(024) 984-3157 ● ホテル グランドココ ☎(0241) 32-3200 ● 山形七日町ワシントンホテル ☎(023) 625-1111 ● 東京第一ホテル鶴岡 ☎(0235) 24-7611 ● 東京第一ホテル米沢 ☎(0238) 24-0411 ● 秋田ビューホテル ☎(018) 832-1111 ● 東京第一ホテル岩沼リゾート ☎(0223) 24-4455 ● ホテルルイズ ☎(019) 625-2611 ● アップルパレス青森 ☎(017) 723-5600 	<ul style="list-style-type: none"> ● 札幌東急REIホテル ☎(011) 531-0109 ● 札幌エクセルホテル東急 ☎(011) 533-0109 ● 釧路観光ワシントンホテル旭川 ☎(0166) 23-7111 	

(公財)日教弘沖縄支部 〒900-0014 那覇市松尾1丁目7番12号 ☎(098) 867-1765(代)